

朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

金剛山で「元山－金剛山国際観光地帯投資説明会」開催

2015年5月27日発『朝鮮中央通信』によれば、同日、「2015年元山－金剛山国際観光地帯投資説明会」が金剛山で開催された。同説明会には、尹榮錫委員長をはじめとする元山－金剛山国際観光地帯開発推進委員会代表団、世界韓人貿易協会(OKTA)大連支会、中国の遼寧北四達集团有限公司代表団、遼寧省湖北商会代表団、遼寧東北亜経済文化促進会代表団、香港グローバル実業投資集团有限公司代表団、スウェーデンをはじめ諸国の賓客、駐朝諸国大使館員が参加した。

解放70周年および党創建70周年を記念して大赦実施

2015年7月14日発『朝鮮中央通信』によれば、北朝鮮では解放70周年および朝鮮労働党創建70周年を記念して、同年8月1日より大赦を実施する最高人民会議常任委員会の政令が同年7月9日に発表された。

金正恩第1書記が楽浪衛生用品工場を視察

2015年7月14日発『朝鮮中央通信』によれば、金正恩第1書記が平壤市の楽浪衛生用品工場を視察した。楽浪衛生用品工場は、金正日総書記の遺訓に従って2012年4月に操業した近代的な衛生用品生産拠点である。金正恩第1書記は、「楽浪衛生用品工場に来てみると総書記と共に12月7日工場に新しく建設した衛生用品分工場を見て回った日が思い出される」と語った。視察には金養建、李載侖、金興正、趙甬元の各氏が同行した。

開城工業地区南北共同委員会第6回会議開催

2015年7月17日発『朝鮮中央通信』、韓国・統一省ホームページによれば、7月16日に開城工業地区で南北共同委員会第6回会議が開催された。統一省によれば、前回(2014年6月26日開催)から1年ぶりに開催された本会議では、南側が三通(通行、通信、通関)問題と北側の出退勤道路および南北連結道路の改修・補修、賃金制度、保育園・診療所拡充についての提案をしたものの、北側はインフラの補修のみに関心を示すだけだったとのことだ。また、次回の会

議の日程についても具体的な日時の合意に至らなかったとのことだ。

世界観光機関代表団が訪朝、国家観光総局と党書締結

2015年7月18日付『朝鮮新報』(日本語版)によれば、同年7月10日～13日に世界観光機関(UNWTO)代表団が訪朝し、12日には北朝鮮の国家観光総局との間で党書を締結した。翌13日には、同代表団は金永南最高人民会議常任委員会委員長と李洙暎外務相と面会した。

平壤に新しい自転車専用道路

2015年7月18日付『朝鮮新報』(日本語版)によれば、平壤市内で自転車専用道路が作られたそう。同紙に掲載された写真では、歩道の一部を自転車専用レーンとしていた。平壤国際空港から3大革命展示館までの約20km区間をはじめ平壤市内の中心を通るメインストリートに百数十kmに達する数十の自転車専用道路が整備されとのことだ。

平壤市内では長らく自転車は交通の主役とは認められてこなかったが、事故防止や市民の利便性向上のために自転車専用レーンの設置に至ったと考えられる。

内閣全員会議拡大会議開催

2015年7月19日発『朝鮮中央通信』によれば、7月17日付政府機関紙『民主朝鮮』が内閣全員会議拡大会議の開催を報じた。同会議は朴奉珠総理をはじめとする内閣のメンバー、内閣直属機関の幹部と管理局長らがオブザーバーとして参加した。任哲雄副総理が報告を行い、続いて討論が行われた。また、「金正日総書記の遺訓貫徹と前半の人民経済計画遂行において少なくない成果が出たことが明らかにされた。

第4回全国老兵大会開催

2015年7月26日発『朝鮮中央通信』によれば、同月25日、平壤の4.25文化会館で行われた。黄炳瑞、朴永植、李永吉の各氏と抗日の老闘士、参戦老兵、戦時功労者と非転向長期囚、戦後の反米対決戦と社会主義防衛戦で偉勲を立てた老兵、党・武力、省・中央機関の幹部が大会に参加した。また、新世代の幹部と人民軍軍人、青年学生がオブザーバーとして出席した。金正日第1書記が祝賀演説を行った。

(ERINA調査研究部主任研究員 三村光弘)